

入場は無料です

地域発展学習プログラムの 開発と実施に関するセミナー

テーマ 地域の課題解決に向き合う学びの創造と自治の担い手形成

～人口減少社会・社会教育施設と職員の役割～

※詳しくは裏面のプログラムをご覧ください。

とき 2016年1月30日（土）13:00～16:30

ところ 岸和田市立浪切ホール特別会議室（4F） 大阪府岸和田市港緑町 1-1

主催 和歌山大学地域連携・生涯学習センター 共催 岸和田市、岸和田市教育委員会（予定）

後援 岸和田サテライト友の会（予定）

2015.12 作成

地域発展学習プログラムの開発と実施に関するセミナーについて

地域発展学習プログラムの開発と実施に関するセミナーは、大学・地域・行政との協働により、地域発展を担う住民の主体的力量形成に貢献する学習内容と実施のあり方を探求するセミナーです。今年度は大阪府岸和田市と和歌山県上富田町の2会場で開催します。

このセミナーのテーマとねらい

自治体においては、地域発展を担う住民の主体的力量形成に貢献する場として、「社会教育施設」を設置している。今日、少子・高齢化の進行にあって、自治体社会教育施設をめぐる動向は、指定管理者制度の導入など行財政が合理化され、効果的、効率的な運営が求められる中で、施設（ハコモノ）、事業（内容）、職員（力量、組織、体制等）は、多くの困難に直面している。他方、よりよい在り方を求めて奮闘する職員の姿や住民自治に根差した学びあいを創造し、自己を高め、地域のつながりを求め、持続可能な社会のありようを展望しようとする実践（試み、思考錯誤も含めて）も生まれてきている。本年度のセミナーは、主に大阪南部の自治体社会教育施設及び地域実践の現状・課題を把握し、展望を切り開いていこうとする人や実践を交流し、相互の連携を図っていく契機とする。同時に、今後の大学生涯学習の在り方を追求し、実践していくためのセミナーとして開催する。

プログラム・登壇者

13:00 開会・挨拶

第一部 基調講演 上野 景三（佐賀大学文化教育学部教授）

第二部 事例紹介 パネラー 大塚 和弘（大阪府泉大津市教育委員会生涯学習課スポーツ青少年係長）

佐藤 律子（和歌山県橋本市社会教育委員会議議長）

松阪 正登（大阪府岸和田市教育委員会生涯学習部長）

佐藤 秀雄（文部科学省社会教育課課長補佐）

コメンター 浅野 秀重（金沢大学地域連携センター教授）

コーディネーター 村田 和子（和歌山大学地域連携・生涯学習センター教授）

16:30 挨拶・閉会

参加お申し込み票（準備の都合上、できるだけ事前に申し込んでください）

FAX: 073-427-7616 / 電子メール: lifelong@center.wakayama-u.ac.jp / 電話: 073-427-4623

当日参加可・定員 100 名〈申込先着順〉

氏名	住所（自治体名まで） 市・町・村
所属（任意記入）	連絡先（任意記入）

※このお申込み情報はこのセミナー開催の目的以外では使用しません。